

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

香芝市まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

奈良県香芝市

3 地域再生計画の区域

奈良県香芝市の全域

4 地域再生計画の目標

本市においては、ベッドタウンという位置づけから近年まで人口増加を続けてきたが、国立社会保障・人口問題研究所の推計に準拠した内閣府の推計によると、本市の人口は、2015年の国勢調査時点における77,561人から、2025年の79,083人をピークに減少し、2060年には65,972人となることが予想されている。

また、年少人口割合が全国平均以上である本市においても、年々その割合は減少傾向にあり、高齢者人口が増加するなか、深刻な少子高齢化の進行が予想される。

こうした市の現状のなか、「香芝市人口ビジョン」では、自然増および社会増に関わる施策の両面アプローチで人口減少スピードを抑制し、2060年に人口約70,000人を維持することを掲げており、この目標人口を達成するためには、人口推計上本市の合計特殊出生率を2050年までに1.8に上昇させることが必要となる。

また、社会移動（転入・転出）については、人口の社会増（特に30歳代は5年間で約300人の社会増）を維持していくことが求められる。人口減少に起因する市税等の歳入の減少、需要が縮小し経営環境が厳しくなることによる日常の買い物や公共交通機関、介護、医療等の生活を支えるサービスの質の低下、空き地・空き家の増加による、建物の倒壊や治安の悪化などの諸問題を未然に防ぐため、次に掲げる基本目標の達成を図り、人口ビジョンに掲げる人口維持を目指す。

- ・基本目標1 稼ぐ地域をつくとともに、安定した雇用を創出する
- ・基本目標2 香芝とのつながりを築き、香芝への新しいひとの流れをつくる

- ・基本目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ・基本目標4 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な香芝をつくる

【数値目標】

5-2の ①に掲げ る事業	K P I	現状値 (計画開始 時点)	目標値 (2024年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	市民アンケートによる就労・ 雇用環境に関する不満の割 合	13.4%	12.0%	基本目標1
イ	市民アンケートによる市に 愛着を感じる人の割合	75.6%	79%	基本目標2
ウ	0～4歳人口(10月1日時点)	3,605人	3,500人	基本目標3
エ	市民アンケートによる定住 意向	61.2%	64%	基本目標4

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

- まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する
特例(内閣府)：【A2007】

① 事業の名称

香芝市まち・ひと・しごと創生事業

- ア 稼ぐ地域をつくるとともに、安定した雇用を創出する事業
- イ 香芝とのつながりを築き、香芝への新しいひとの流れをつくる事業
- ウ 結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業
- エ ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な香芝をつくる事業

② 事業の内容

ア 稼ぐ地域をつくとともに、安定した雇用を創出する事業

技術開発や IT 投資、販路開拓等への支援を推進するとともに、地域の特色・強みを生かした産業の振興や企業の競争力強化を図り、効果的に域外から稼ぎ、効率的に域内で富を循環させる地域経済構造の構築に取り組む事業。

また、さまざまな人々が安心して働けるようにするために、多様化する価値観やライフスタイル・ワークスタイルも踏まえ、誰もがその力を発揮できる就業環境や自分の居場所を見出せる環境づくりを通じて、しごとの場であり生活の場である地域全体の魅力を高める事業。

【具体的な事業】

- ・男女共同参画推進事業
- ・企業支援事業
- ・地産地消推進事業 等

イ 香芝とのつながりを築き、香芝への新しいひとの流れをつくる事業

香芝や香芝の人々と多様な在り方で関わる関係人口の創出・拡大に取り組むとともに、企業や個人による寄附・投資等により、本市の地方創生の取り組みへの積極的な関与の促進に取り組む事業。

また、若者が香芝を訪れ、住みたいという希望を抱くような魅力ある学びの場、しごとの場をつくり、若者の将来的な定着を促進する事業。

【具体的な事業】

- ・観光イベント実施事業
- ・空家等対策関係事業
- ・ふるさと寄附金事業 等

ウ 結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業

安心して子どもを産み育てられるよう、結婚の希望をかなえる取り組みの推進、子育てのサポート体制の充実、男女の働き方改革など、本市の実情に応じた少子化対策の取り組みを地域や企業等と連携して推進す

る事業。

【具体的な事業】

- ・妊娠出産包括支援事業
- ・地域子育て支援拠点事業
- ・教育相談支援事業 等

エ ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な香芝をつくる事業

医療・福祉・商業等の生活機能、及び地域交通の維持・確保を進めるとともに、既存の公共施設・不動産等のストックを最大限活用するなど、ストックマネジメントに取り組むことで、質の高い暮らしのためのまちの機能の充実を図る事業。

また、豊かな自然、観光資源、文化、スポーツなど、本市の特色を最大限に生かし、まちの活性化と魅力向上を図る事業。

さらに、急速な高齢化にも対応し、人々が地域において安心して暮らすことができるよう、医療・福祉サービス等の機能を確保し生涯現役の社会づくりを推進するとともに、地域における防災・減災や地域の交通安全の取り組みを進める事業。

【具体的な事業】

- ・市民公益活動団体支援事業
- ・地域公共交通事業
- ・主要幹線道路整備事業 等

※なお、詳細は「第2期香芝市まち・ひと・しごと創生総合戦略」のとおり。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

1,500,000千円（2020年度～2024年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

毎年度8月または2月に、香芝市都市経営市民会議（外部有識者からなる組織）において、各施策に設定されたKPIに基づき、施策の進捗状況と成果を検証し、PDCAサイクルにより実効的な施策の推進を図る。また、検証結果を香芝市公式ホームページ上で公表する。

⑥ 事業実施期間

2020年4月1日から2025年3月31日まで

5-3 その他の事業

該当なし

6 計画期間

2020年4月1日から2025年3月31日まで